各常任委員会の主な質疑から

総合企画水道常任委員会

問 貯水槽水道から直結給水への切りかえを積極的にすすめるようだが、高層マンションにも直結給水はできるのか。

また、貯水槽水道の巡回の際、管理者に対する適正管理の啓発指導だけでなく、希望する住民に対して水質診断を実施してほしいと思うがどうか。

答 高層マンション等の建物への直結給水は、平成十八年度から増圧ポンプの口径が、五十ミリから七十五ミリに拡大されたことにより、十五階百四十戸程度まで可能となった。

また、巡回サービスでは、貯水槽と給水栓の水質を検査することになっているので、巡回の際に、お客様からの申し出があれば水質分析を実施する。

総務常任委員会

問 四月に設立予定の（仮称）千葉県滞納整理推進機構は、一部事務組合のように、みずから差押や公売などができる権限を持った組織にすべきと思うがどうか。

答 同機構は、県税職員が市町村職員の身分を持ち、市町村職員とともに、チームを編成し、捜索、差押、公売等の処分を重点的に行うもので、組織的には法人格を持ったものではないが、機能的には一部事務組合とそん色ないものと考えており、市町村と一体となって取り組む姿勢や徴税の技術を確立していきたい。

健康福祉常任委員会

問 公立病院における医師確保対策として、現役の医師を県外から雇用する対策や研修医への助成などを行おうとしているが、医師確保研修資金貸付条例の有効期間を三年に限った理由は何か。また、その後の対策についてはどのように考えているのか。

答 医師確保対策としては、県外の中堅医師を市町村が雇用した場合、要した経費の二分の一を補助する事業と、県内で後期臨床研修を受ける医師へ研修資金を貸与する事業を、それぞれ三年間行うこととしており、後期臨床研修の研修医が実際に働くようになる三年後からも含め、今後、六年間の医師確保につなげていく。

なお、その後の対策としては、あわせて県内に付属病院を有する私立大学医学部への補助事業を実施することにより、学生が卒業する六年後以降の医師確保につなげていく方針である。

環境生活警察常任委員会

問 留置場の過剰収容が問題となっているが、その現状と今後の対策については、どのように考えているのか。

答 県下三十九警察署のすべてに設置されている留置場は、約二百八十室、収容の基準は、約七百二十人であり、過剰収容が実態である。

過剰収容対策としては、捜査を終えた者に対する早期移送要請のほか、新たに警察署を建設する際における大規模留置場の設置などで対応する。

商工労働企業常任委員会

問 千葉県中小企業の振興に関する条例の具体的な施策はどのようなものか。

答 条例では、県の基本的な施策として、創業促進、産学連携、経営基盤の強化、人材確保、地域づくりの五点を柱としている。

平成十九年度予算においては、創業者への利子補給制度の創設、制度融資の再編、地域づくりガイドラインの策定などの事業を予定している。

農林水産常任委員会

問 「園芸王国ちば」強化支援事業の内容はどのようなものか。

答 本県の農業産出額の約五〇％を占める園芸振興対策として、本事業では、ＪＡ等による産地戦略の策定支援、産地戦略を作成した産地において、営農組合や認定農業者によるパイプハウス等の施設化支援、都市農業対策としてパイプハウスや農薬飛散防止施設の導入支援をするものである。

県土整備常任委員会

問 千葉外房有料道路は今回の料金改正により減収になると思うが、千葉市からの負担金で国への償還分を穴埋めできるのか。

また、新料金への移行はいつからか。

答 平成三十五年一月末まで徴収する料金を含めて、すべて償還できる予定となっている。

また、新料金への移行は、千葉市など関係機関からの強い要望があることから、できるだけ早期に実現したい。

文教常任委員会

問 いじめ問題について県教育委員会の見解を聞きたい。

答 いじめ問題の対策としては、

①生徒一人ひとりにきめ細かな指導を行う体制を整備する

②いじめゼロ宣言の精神を各学校や地域に広める

③人間関係を重視し心の教育、特に命を大切にする教育の充実を進める

以上の三点に重点を置いて取り組んでいきたい。

可決・承認・同意された議案

（一面からの続き）

▽北千葉広域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議

▽君津広域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議

▽千葉県競馬組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議

▽包括外部監査契約の締結

▽専決処分の承認

▽契約の締結（二件）

▽負担附きの寄附の受入れ

▽権利の放棄（二件）

▽損害賠償の額の決定及び和解

▽和解

▽市町村が負担すべき金額

▽人事案件（十七件）

（議員提出）

◆規則・条例の一部改正（二件）

▽千葉県議会会議規則

▽千葉県議会委員会条例

可決された意見書

▽公開制度見直しなど戸籍法の早期改正を求める意見書

▽日豪ＥＰＡ交渉に関する意見書

▽医師不足を解消し、安心できる地域医療体制の確保を求める意見書

採択された請願

▽日豪ＥＰＡ交渉に関する意見書の提出について（第一項・第二項）

児童・生徒表彰

受賞者代表 謝辞

スポーツ

個人

カヌー	酒井 汐美	佐倉市立染井野小学校
陸上	田子 大輔	市原市立八幡東中学校
ボウリング	向谷 美咲	市川市立南行徳中学校
陸上	山野 友也	千葉市立幕張中学校
陸上	戸邉 直人	野田市立第二中学校
水泳	嵐川 愛斗	東海大学付属浦安中学校
柔道	中原 敬二	千葉市立花園中学校
陸上	ヌンイラ 華蓮	船橋市立八木が谷中学校
水泳	坂本 哲	香取市立佐原中学校
トライアスロン	金子 友香	千葉市立小中台中学校
テニス	佐藤 優香	佐倉市立佐倉中学校
カヌー	山外 涼月	八千代市立大和田中学校
カヌー	木村 亮太	君津市立周西南中学校
レスリング	菅谷 祐介	香取市立小見川中学校
テコンドー	鈴木 美織	松戸市立第六中学校
空手	石津 智史	浦安市立堀江中学校
陸上	高橋 亮太	八街市立八街中央中学校
水泳	家鍋 健太	千葉県立匝瑳高等学校
カヌー	村上 優海	船橋市立船橋高等学校
水泳	山田 龍穂	流通経済大学付属柏高等学校
水泳	麻生 真稔	千葉商科大学付属高等学校
馬術	森 龍之介	船橋市立船橋高等学校
水泳	松島 美菜	東海大学付属浦安高等学校
卓球	齋藤 功貴	千葉県立多古高等学校
カヌー	塩野 絵美	千葉県立千葉聾学校高等部
陸上	井田 涼介	千葉県立浦安高等学校
陸上	櫻井 憲幸	東海大学付属望洋高等学校
陸上	宮田 寛大	東京学館船橋高等学校
陸上	岡部 奈緒	船橋市立船橋高等学校
自転車	本多 綾	成田高等学校
ライフル射撃	佐渡 空史	千葉県立京葉工業高等学校
ライフル射撃	寺澤 翼	千葉県立実籾高等学校
ボート	野口 政太	千葉県立実籾高等学校
空手	小倉 亜沙美	千葉県立小見川高等学校
ボクシング	柴山 恵理香	渋谷教育学園幕張高等学校
ボクシング	鳥越 辰弥	習志野市立習志野高等学校
陸上※	中村 晋也	習志野市立習志野高等学校
陸上※	松井 俊介	流山市立北部中学校
陸上※	渡辺 多恵	大網白里町立白里中学校

団体

カヌー	B&G香取市小見川海洋クラブ
クロスカントリーリレー	市原AC
陸上	千葉県選抜陸上チーム
ボート	香取市立小見川中学校
カヌー	香取市立小見川中学校
水泳	千葉市立花園中学校
バドミントン	松戸市立第六中学校
陸上	東海大学付属望洋高等学校
陸上	船橋市立船橋高等学校
ライフル射撃	千葉県立実籾高等学校
ソフトボール	千葉敬愛高等学校
山岳	千葉県代表山岳チーム
サッカー	千葉県代表サッカーチーム
水泳	千葉県代表水泳チーム
カヌー	千葉県代表カヌーチーム
少林寺拳法（女子組演武の部）	桜林高等学校
少林寺拳法（男子組演武の部）	桜林高等学校
卓球（一部男子団体戦）	千葉県立千葉聾学校高等部
卓球（一部女子団体戦）	千葉県立千葉聾学校高等部
バドミントン※	千葉県代表バドミントンチーム
フットサル※	FCクラッキス松戸

※は、三月九日に議長室において、五個人・六団体が表彰されました。